



所属コード番号：

令和5年度 第2回和歌山県警察官A 採用試験案内 和歌山県警察官B

和歌山県警察本部
〒640-8588 和歌山市小松原通一丁目1番地1
TEL 073(423)0110(内線2626)
FAX 073(423)0560
和歌山県人事委員会
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL 073(441)3763(直通)
FAX 073(433)4085



和歌山県警察
シンボルマスコット
《きしゅう君》

- 主な変更点
 - ・ 体力試験の種目を一部変更(時間往復走→反復横跳び)しました。
 - ・ 写真票を廃止し、顔写真データを電子申請サービス上で登録する方法に変更しました。

申込みはこちら→→



<注意>

電子申請により申し込むことができない場合は、警察本部まで連絡してください。
申込み方法等に関しては、4～6ページをよくご確認ください。

- 第1次試験日時 **令和5年9月17日(日) 午前8時30分**
試験会場は、午前8時に開場します。
(午前8時より前に来場しないでください。)
- 第1次試験場所 **和歌山会場 県立和歌山北高等学校**
田辺会場 県立神島高等学校
- 受付期間 **令和5年7月3日(月)午前10時～8月18日(金)午後4時まで**
1 試験区分、採用予定人員、職務内容及び採用予定時期

試験区分		採用予定人員	職務内容	採用予定時期
警察官A	男性	5人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持	令和6年4月以降
	女性	3人程度		
警察官B	男性	21人程度	上記警察官A男性又は女性の職務内容と同じ。	
	女性	5人程度		

2 受験資格

試験区分		学歴・資格等	年齢及び性別
警察官 A	男性	ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は令和 6 年 3 月末日までに卒業見込みの人	平成 3 年(1991年) 4 月 2 日以降に生まれた男性
	女性	イ 和歌山県人事委員会がアに該当する人と同等の資格があると認める人	平成 3 年(1991) 4 月 2 日以降に生まれた女性
警察官 B	男性	上記警察官 A 男性の受験資格に該当しない人	平成 3 年(1991年) 4 月 2 日から平成18年(2006年) 4 月 1 日までに生まれた男性
	女性	上記警察官 A 女性の受験資格に該当しない人	平成 3 年(1991年) 4 月 2 日から平成18年(2006年) 4 月 1 日までに生まれた女性

※ 次のいずれかに該当する人は受験できません。(②～④は、地方公務員法第16条に規定する人)

- ① 日本国籍を有しない人
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

※ 受験資格について、ご不明な点がある場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

3 試験の日時、試験地及び合格発表

	日時	試験地	合格発表	
			時期	方法
第 1 次試験	令和 5 年 9 月 17 日 (日) 午前 8 時 30 分	和歌山市 田 辺 市	令和 5 年 10 月 2 日 (月) 午後 3 時	和歌山県警察のホームページに掲載します。 (通知は行いません。)
第 2 次試験	合計 2 日 (1)令和 5 年 10 月 16 日 (月) (2)令和 5 年 10 月 17 日 (火) から同月 19 日 (木)までのうち、和歌山県警察本部が指定する 1 日	和歌山市	令和 5 年 11 月 6 日 (月) 午後 3 時	
第 3 次試験	令和 5 年 11 月 14 日 (火) 又は同月 15 日 (水)のうち、和歌山県人事委員会 が指定する 1 日	和歌山市	令和 5 年 11 月 28 日 (火) 午後 3 時	和歌山県のホームページに掲載するとともに合格者に通知します。

※ 試験の日時及び合格発表日は、変更する場合があります。

※ 第 1 次試験会場は、8 ページに記載している「試験会場案内図」を御覧ください。

※ 合格発表の掲載先は、和歌山県警察のホームページ (<https://www.police.pref.wakayama.lg.jp/>「新着情報」) 又は和歌山県のホームページ(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>「新着情報」)です。

4 試験の種目及び内容

(1) 第1次試験

試験種目	配点	内 容
教養試験 (択一式2時間)	500点	警察官として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験(50問) 〈出題分野〉 社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、 数的推理、資料解釈
適性検査		職務遂行上必要な適性についての検査 ※検査結果は、第2次試験及び第3次試験における面接試験の参考資料とします。
資格加点		別記1(4ページ)に掲げる対象となる資格等を有する人又は当該対象となる資格等に合格した人の第1次試験の得点に加点します。

※ 教養試験の内容は、警察官Aは大学卒業程度、警察官Bは高等学校卒業程度で行います。

(2) 第2次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	600点	人物、能力、性格等についての個別面接
体力試験	200点	職務遂行上必要な体力についての試験(立幅跳び、腕立伏臥腕屈伸、 反復横跳び、往復持久走) 別記2参照(4ページ)
論文試験 (1時間30分) 〔警察官A〕	※200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験 (1,200字程度) 〔令和4年度第2回警察官A採用試験の論文テーマは、『あなたが思い描いている警察組織の一員としての働き方を、県民や警察官との関係性に触れつつ、述べなさい。』でした。〕
作文試験 (1時間) 〔警察官B〕	※200点	文章による表現力、課題に対する理解力等についての記述試験 (800字程度) 〔令和4年度警察官B採用試験の作文テーマは、『公務員は不祥事を起こさないよう厳に慎まなければならないが、あなたが警察官になった時、不祥事を起こさないため、どのような心構えと行動をとるか、述べなさい。』でした。〕
身体検査		職務遂行上必要な身体的条件を有するかどうかについての別記3(4ページ)基準による検査
身体精密検査		職務遂行上必要な健康度を有するかどうかについての別記3(4ページ)基準による検査 (胸部疾患・伝染性疾患・心臓疾患等の有無、聴力・色覚等を判定するため、レントゲン検査・血液検査・尿検査等を行います。)

※ 論作文試験の採点は、第3次試験で行います。

(3) 第3次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	1,200点	人物、能力、性格等についての個別面接

※ 第3次試験の配点は、第2次試験で実施する論作文試験の配点(200点)と合わせて1,400点となります。

第1次試験、第2次試験及び第3次試験の合格者は、各試験種目の総合得点順に決定します。

ただし、各試験種目(第1次試験の適性検査を除く。)には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合には、総合得点が高くても不合格となります。

また、資格加点については、教養試験の合格基準を満たさない人には加点しません。

【別記1】資格加点の対象等

	対象となる資格	加点点数
柔道及び 剣道	・3段以上	50点
	・2段	40点
	・初段	30点
語学 (英語)	・実用英語技能検定1級 ・TOEFL (iBT) 101点以上 ・TOEFL (CBT) 253点以上	50点
	・実用英語技能検定準1級 ・TOEFL (iBT) 76点以上101点未満 ・TOEFL (CBT) 207点以上253点未満	40点
	・実用英語技能検定2級 ・TOEFL (iBT) 52点以上76点未満 ・TOEFL (CBT) 150点以上207点未満	30点
情報処理	・ITストラテジスト試験 ・プロジェクトマネージャ試験 ・データベーススペシャリスト試験 ・ITサービスマネージャ試験 ・応用情報技術者試験 ・情報処理安全確保支援士試験 ・アプリケーションエンジニア試験 ・テクニカルエンジニア(ネットワーク)試験 ・テクニカルエンジニア(システム管理)試験 ・テクニカルエンジニア(情報セキュリティ)試験 ・上級システムアドミニストレータ試験	50点
	・システムアーキテクト試験 ・ネットワークスペシャリスト試験 ・エンベデッドシステムスペシャリスト試験 ・システム監査技術者試験 ・情報セキュリティスペシャリスト試験 ・システムアナリスト試験 ・ソフトウェア開発技術者試験 ・テクニカルエンジニア(データベース)試験 ・テクニカルエンジニア(エンベデッドシステム)試験 ・情報セキュリティアドミニストレータ試験	40点
	・基本情報技術者試験	30点
	・ITパスポート試験	30点
	・情報セキュリティマネジメント試験 ・初級システムアドミニストレータ試験	30点
財務	・日商簿記検定1級	50点
	・日商簿記検定2級	30点

※ 柔道の段位については公益財団法人講道館から、剣道の段位については公益財団法人全日本剣道連盟（令和2年9月15日までの間においては一般財団法人全日本剣道連盟）から授与されたものに限り、情報処理については平成13年度以降に実施されたものに限りです。

【別記2】体力試験の実施回数等の目安

	立ち幅跳び (2回実施)	腕立伏臥腕屈伸 (おおむね2秒に1回)	反復横跳び (20秒間)	往復持久走 (20m間隔を合図音に合わせて走る)
男性	195cm	20回	36回	32回
女性	143cm	11回	32回	19回

※ 合格基準ではありません。体力試験の基準点は、各種目の合計得点で判定します。

【別記3】身体検査及び身体精密検査の基準

検査項目	合格基準
視力	裸眼視力が両眼とも0.6以上又は矯正視力が両眼とも1.0以上であること
色覚	職務遂行に支障がないこと
その他 (胸部疾患、伝染性疾患、心臓疾患等の有無及び聴力等)	職務遂行に支障がないこと

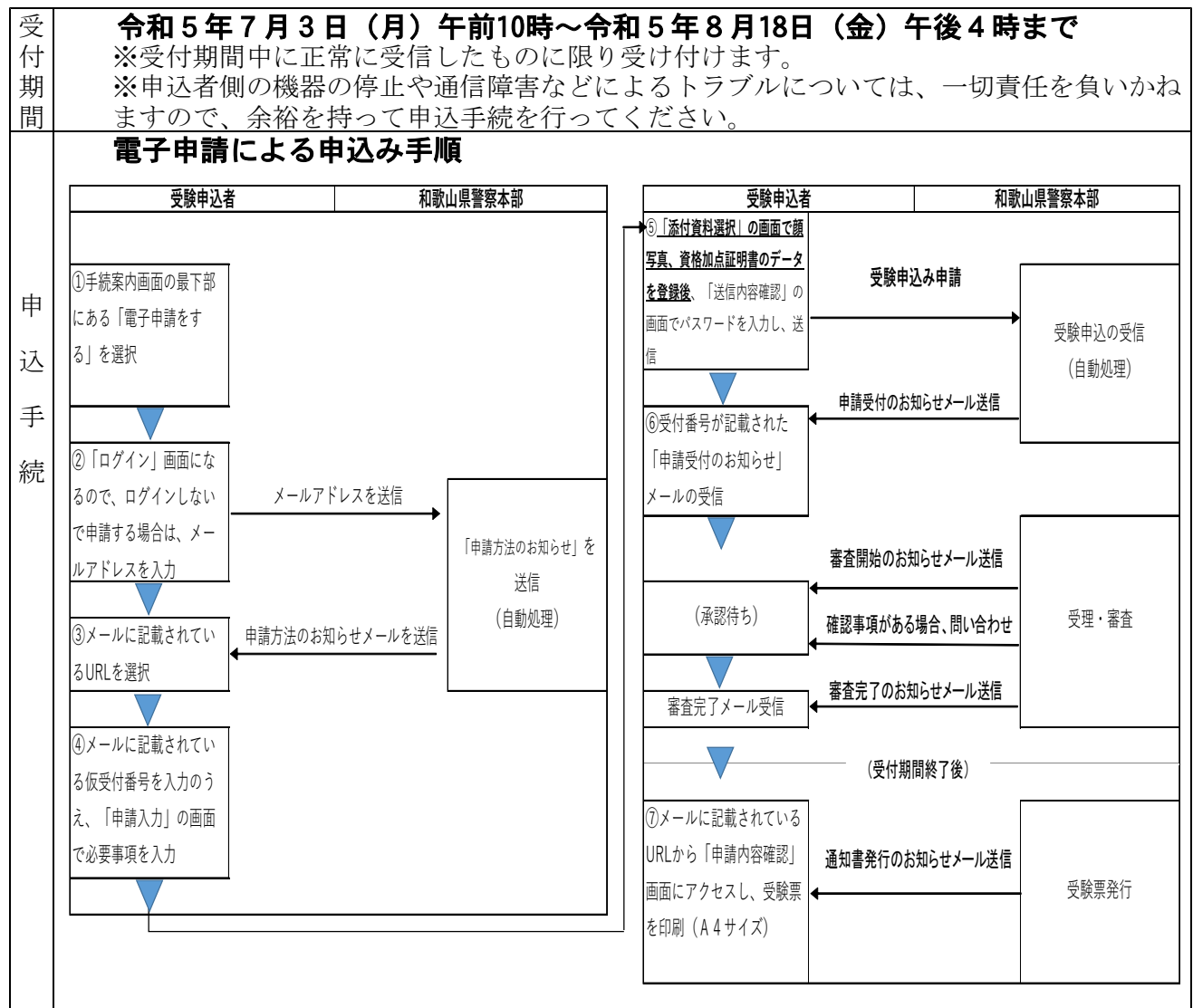
※ 上記検査項目のうち、視力については合格基準を下回る場合に、色覚及びその他については、いずれか一つでも職務遂行に支障があると認められる場合には不合格となります。なお、別記3基準について不明な点がある場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

5 申込手続及び注意事項

電子申請サービスにより申し込んでください。(ダウンロードしたファイルを印刷する必要がありますのでプリンターが必要です。)和歌山県警察のホームページの「採用情報」欄にある「試験情報」を選択し、「令和5年度第2回和歌山県警察官A、警察官B採用試験」の電子申請サービスを選択し

て画面上の指示に従って申し込んでください。

電子申請サービスの「和歌山県」を選択し、キーワード検索で「第2回和歌山県警察官」と入力してください。



- ※電子申請に関する通知はメールで行いますので、通知を受信できる環境に設定しておいてください。
- ※申請時に利用したメールアドレス、パスワード及び受付番号は、受験票発行及び試験結果の情報提供を受ける際に必要ですので、大切に保管してください。
- ※上記⑤顔写真の登録は、申込み前6ヵ月以内に撮影した本人の写真（脱帽、正面向、無背景、縦横比おおむね4：3）の画像ファイルを添付してください。（「.png、.jpg、.jpeg」の10メガバイトまでのファイルが添付可能）登録した顔写真は、申込書に反映されます。
- ※上記⑥の【申請受付のお知らせ】のメールが届かないときは、申込みが到達していないおそれがあるため、速やかに和歌山県警察本部警務課採用係に問い合わせてください。
- ※「審査完了のお知らせ」のメールが申請受付後3日以内（日曜日、土曜日、祝日を除く。）に届かない場合は、和歌山県警察本部警務課採用係まで連絡してください。
- ※受験票の発行が完了すれば、8月31日（木）までにメールで通知します。
- ※上記⑦の受験票は、A4サイズの紙に印刷してください。
- ※試験当日、作成した受験票を必ず持参してください。
- ※電子申請サービスの利用者登録を行った上で、申込みをした場合は、「利用者ID発行と確認処理用URLのお知らせ」のメールが送信されますので、利用者IDとパスワードを入力して電子申請サービスにログイン後、「和歌山県」を選択し、キーワード検索で「第2回和歌山県警察官」と入力してください。
- ※電子申請サービスにより申し込むことができない場合は、必ず8月9日（水）までに和歌山県警察本部警務課採用係まで連絡してください。

資格加点証明書の提出方法について

申込時	電子申請の画面上で、「資格による加点」欄の「申請する」を選択し、段位、スコア等を入力してください。
申込方法	電子申請の「添付資料選択」画面上で、取得している段位及びスコア等の写しの画像ファイルを添付してください。（「.png、.jpg、.jpeg」の10メガバイトまでのファイルが添付可能）
第1次試験の当日	試験当日に上記証明書等の原本を必ず持参の上、係員に証明書の原本を提示してください。（原本は確認後に返却します。）
注意事項	1 上記に掲げる条件を満たしていない場合は加点しません。 2 携帯電話やデジタルカメラ等で写真撮影を行う際は、ピントを合わせた上、画面上に資格証明書の全体が写り込むように撮影してください。 3 提出された画像データが不鮮明な場合は、警務課採用係のメールアドレス（e8003003@pref.wakayama.lg.jp）宛てに画像データの送信をお願いする場合があります。 4 該当する資格を複数有する場合は、全ての資格について申込みを行ってください。ただし、加点の対象となる資格は、最も点数が高い1資格のみとなります。

6 受験の際の注意事項

- (1) 試験当日は、各自で昼食を準備してください。（試験会場では購入できません。）
- (2) 試験時間中、スマートフォン、携帯電話、PHS、スマートウォッチ等の通信機器の電源はお切りいただき一切の使用を禁止します。
- (3) 第1次試験の終了予定時刻は、午後3時30分頃を予定しています。

(4) 試験の延期等の確認方法

台風・大雨・地震などの非常時は、試験日程等を変更することがあります。

その場合は、試験当日の午前7時までに変更の有無を決定します。決定した内容については、和歌山県警察のホームページの「新着情報」欄（<https://www.police.pref.wakayama.lg.jp>）及び「採用情報」欄にある「試験情報」（<https://www.police.pref.wakayama.lg.jp/recruit/shiken/index.html>）に掲載する予定です。

※ 試験会場及び付近には駐車場がありません。

迷惑駐車を発見した時は受験できない場合があります。

会場周辺での渋滞や事故につながりますので、自家用車での送迎は控えてください。

7 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、警察本部長からの請求により人事委員会が提示し、その中から採用者が決定されます。

警察本部長からの請求は、欠員の状態に応じて行われるため、採用候補者名簿に登載された人でも採用されない場合があります。また、警察官に必要な適格性を欠くことが明らかとなったときにおいても、採用されない場合があります。（採用候補者名簿の有効期間は、当該名簿が確定した日から原則1年間です。）

警察官Aの試験区分で受験した人のうち、大学卒業見込みで受験した人は、令和6年3月末日までに卒業できない場合、採用資格を失います。

なお、採用時期は、卒業見込みの人については令和6年4月以降の予定です。

- (2) 採用者は、和歌山県巡査に任命され、警察官A区分は6カ月間、警察官B区分は10カ月間警察学校に入校（全寮制）し、卒業後、県内の各警察署に配属されます。

8 給与等

- (1) 給与

採用時の給料等の月額は、おおむね以下のとおり（令和5年4月1日現在）です。ただし、民間企業等の職歴、警察官Aで採用された人は大学卒業を超える学歴、警察官Bで採用された人は高等学校卒業を超える学歴その他の経歴に応じて次の表の給料等の月額より多い額となります。

試験区分	給料等の月額(地域手当を含む。)
警察官A(大学卒)	222,600円 ※1
警察官B(高校卒程度)	190,155円 ※2

※1：大学卒業の学歴を有する人で、和歌山市を勤務地とする場合の額

※2：高等学校卒業程度の学歴を有する人で、和歌山市を勤務地とする場合の額

このほか、警察職員の給与に関する条例等の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

(2) 住 宅

警察学校入校期間中は全寮制です。また、各警察署には職員住宅があります。

9 昇進

所定の年限を勤務すると、昇任試験に合格することにより昇任することができます。

10 試験問題の例題

試験問題の例題については、和歌山県人事委員会のホームページ「職員採用情報」の「試験問題の例題・(論)作文の課題」(<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/reidaitop.html>)に掲載しています。

11 試験結果の情報提供

この試験の結果について、「和歌山県電子申請サービス」により、以下のとおり情報提供を受けることができます。

受験票発行の手続きと同様に、「通知書発行のお知らせ」のメールに記載された方法に従って、試験結果をダウンロードしてください。

ご不明な点につきましては、第1次試験及び第2次試験の試験結果については和歌山県警察本部警務課採用係に、第3次試験の試験結果については、和歌山県人事委員会事務局にお問い合わせください。

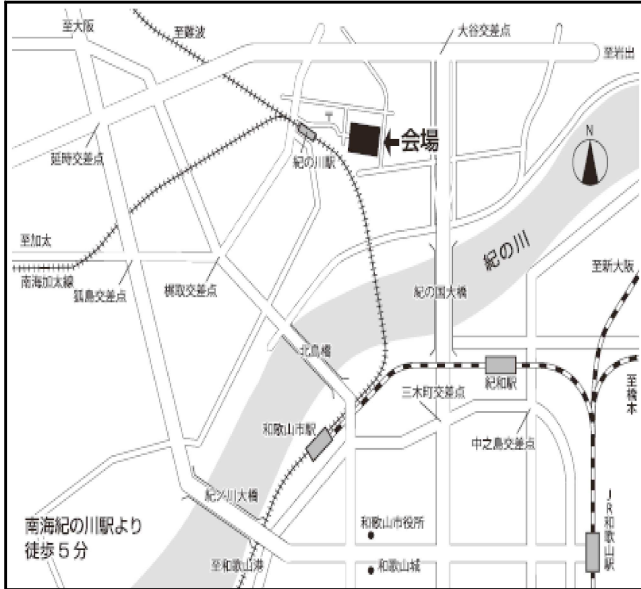
試験の種類	対象者	内容	情報提供の実施機関	期間
第1次試験	第1次試験不合格者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目並びに第1次試験の総合得点及び総合順位	和歌山県警察本部	合格発表の日の翌日 午後3時から1か月間
第2次試験	第2次試験不合格者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第1次試験の総合得点及び総合順位並びに第1次試験及び第2次試験を合わせた総合得点及び総合順位		
第3次試験	第3次試験受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第1次試験の総合得点及び総合順位、第1次試験及び第2次試験を合わせた総合得点及び総合順位並びに第1次試験から第3次試験までを合わせた総合得点及び総合順位	和歌山県人事委員会事務局	

(参考) 令和4年度第2回警察官A、警察官B採用試験結果

試験区分	受験者数	合格者数	競争倍率
警察官A男性	25人	5人	5.0倍
警察官A女性	12人	5人	2.4倍
合 計	37人	10人	3.7倍
警察官B男性	93人	34人	2.7倍
警察官B女性	22人	10人	2.2倍
合 計	115人	44人	2.6倍

試験会場案内図

和歌山会場



県立和歌山北高等学校
(和歌山市市小路388)

※ 試験会場は、全面禁煙です。

田辺会場



県立神島高等学校
(田辺市文里二丁目33-12)

※ 試験会場は、全面禁煙です。

※ 当日、下履きを入れる袋と、上履きを持参してください。